



村報

よろづや

4月号

2024
No.889

CONTENTS

- | | |
|-------------|-------|
| 諸塙からの旅立ち | 2~3 |
| 村の新体制を紹介します | 4~5 |
| 諸塙村の令和6年度予算 | 12~13 |
| 学校だより | 19 |



卒業おめでとう! 諸塙中3年生
～15の春に走り出せ!

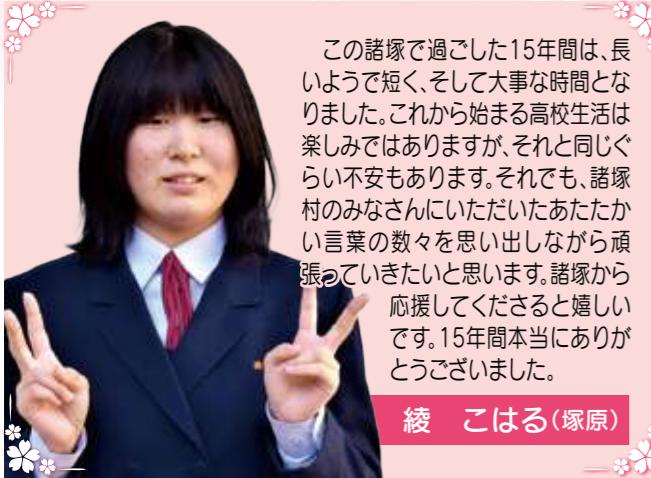
諸塙からの旅立ち

~15の春を迎えた私たちの思い~

3月16日、10名の生徒が諸塙中学校を卒業し、それぞれの旅立ちを迎えた。

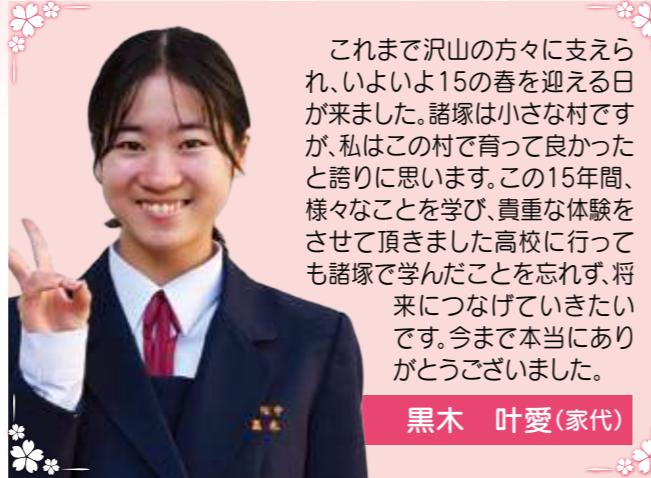
そんな生徒の皆さん、「私を育ててくれた諸塙村」をテーマに、メッセージをくれました。先生方からは、生徒達へはなむけの言葉もいただいています。

諸塙から旅立つ10名の皆さん、ふるさと諸塙を愛してくれてありがとう！ふるさとで培ったことを力に、今後の活躍を期待しています。村民みんなであなたたちの帰る場所を守っていきますね。



この諸塙で過ごした15年間は、長いようで短く、そして大事な時間となりました。これから始まる高校生活は楽しみではありますが、それと同じくらい不安もあります。それでも、諸塙村のみなさんにいたいたあたたかい言葉の数々を思い出しながら頑張っていきたいと思います。諸塙から応援してくださると嬉しいです。15年間本当にありがとうございました。

綾 こはる(塚原)



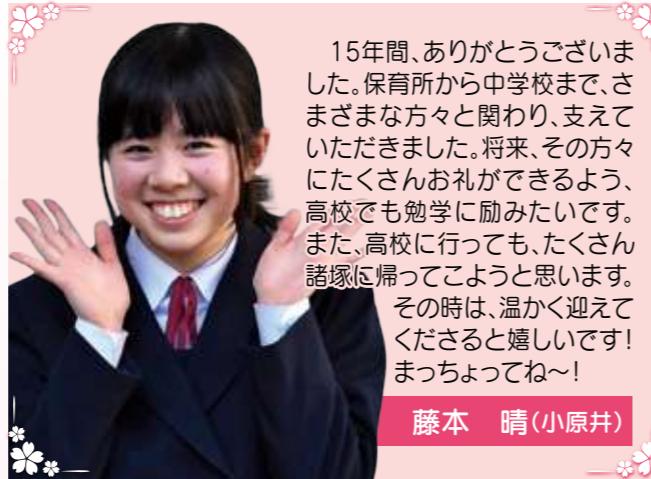
これまで沢山の方々に支えられ、いよいよ15の春を迎える日が来ました。諸塙は小さな村ですが、私はこの村で育つて良かったと誇りに思います。この15年間、様々なことを学び、貴重な体験をさせて頂きました高校に行っても諸塙で学んだことを忘れず、将来につなげていきたいです。今まで本当にありがとうございました。

黒木 叶愛(家代)



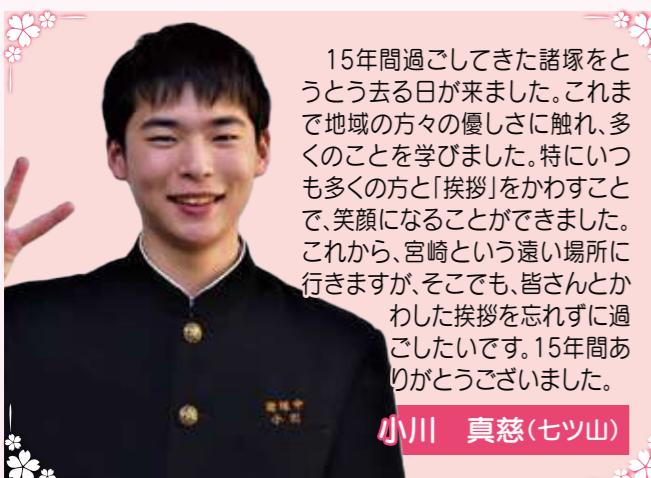
早く私を迎えてくださった村民の皆さんのお陰で毎日充実した日々を送ることができました。ありがとうございました。皆さんに私に教えてくださった優しさや温かさをこれから出会う人に分けていきたいと思います。そして、どんな形であれ、いつか諸塙に貢献できる人になりたいです。高校でも、諸塙で学んだ力を伸ばし、新たな学びや出会いを大切にしたいと思います。

上原 南凪(塚原)



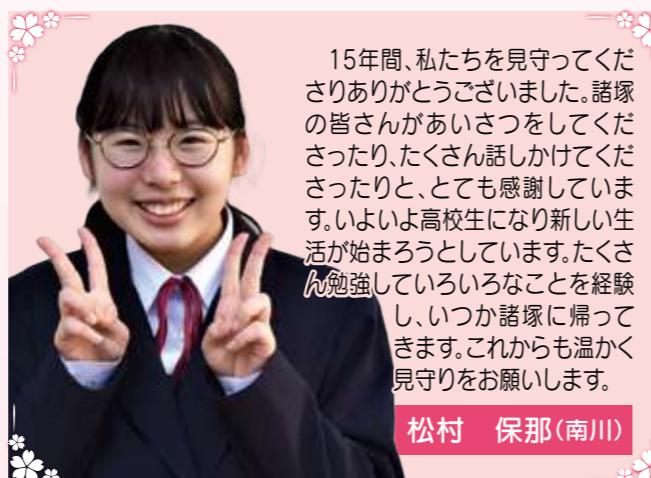
15年間、ありがとうございました。保育所から中学校まで、さまざまな方々と関わり、支えていただきました。将来、その方々にたくさんお礼ができるよう、高校でも勉学に励みたいです。また、高校に行っても、たくさん諸塙に帰ってこようと思います。その時は、温かく迎えてくださると嬉しいです！まっちょってね～！

藤本 晴(小原井)



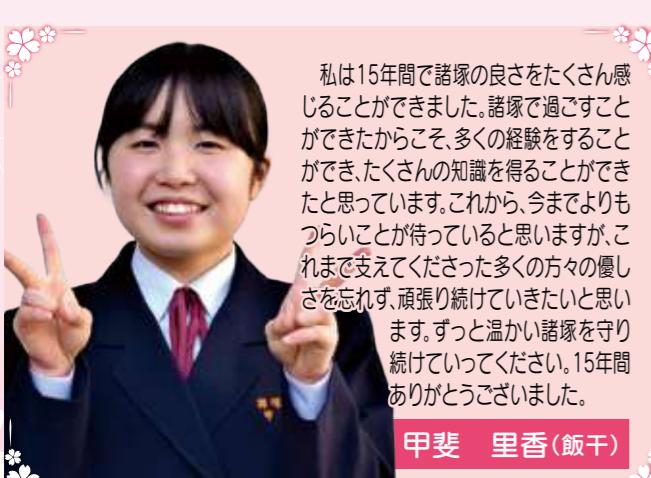
15年間過ごしてきた諸塙をとうとう去る日が来ました。これまで地域の方々の優しさに触れ、多くのことを学びました。特にいつも多くの方と「挨拶」をかわすことで、笑顔になることができました。これから、宮崎という遠い場所に行きますが、そこでも、皆さんとかわした挨拶を忘れずに過ごしたいです。15年間ありがとうございました。

小川 真慈(七ツ山)



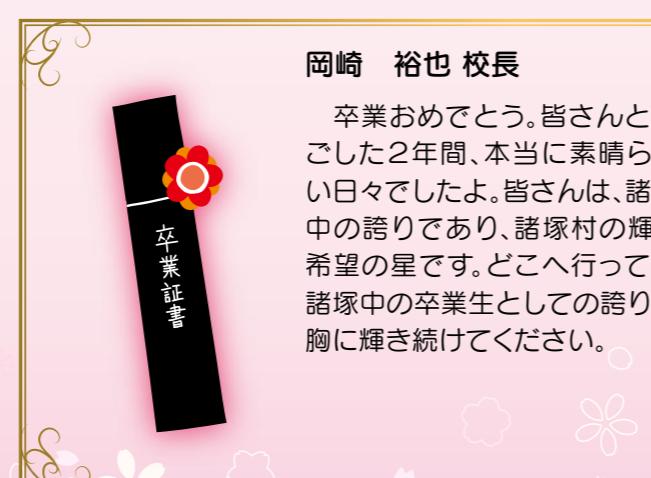
15年間、私たちを見守ってくださりありがとうございました。諸塙の皆さんがあいさつをしてくださったり、たくさん話しかけてくださったりと、とても感謝しています。いよいよ高校生になり新しい生活が始まろうとしています。たくさん勉強していろいろなことを経験し、いつか諸塙に帰ってきます。これからも温かく見守りをお願いします。

松村 保那(南川)



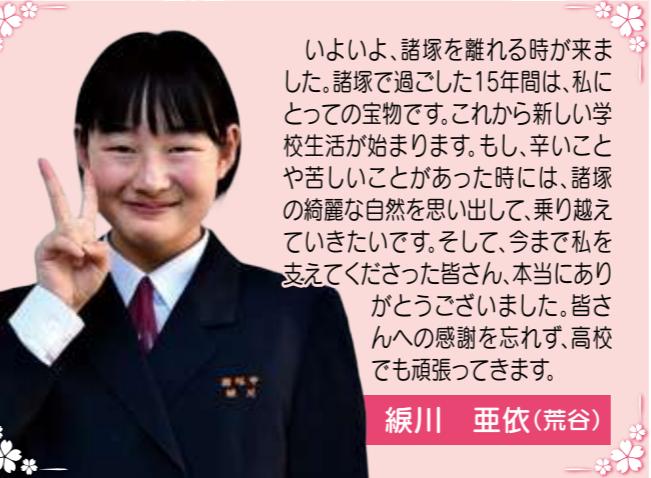
私は15年間で諸塙の良さをたくさん感じることができました。諸塙で過ごすことができたからこそ、多くの経験をすることができる、たくさんの知識を得ることができたと思っています。これから、今までよりもつらいことが待っていると思いますが、これまで支えてくださった多くの優しさを忘れず、頑張り続けていきたいと思います。ずっと温かい諸塙を守り続けていってください。15年間ありがとうございました。

甲斐 里香(飯干)



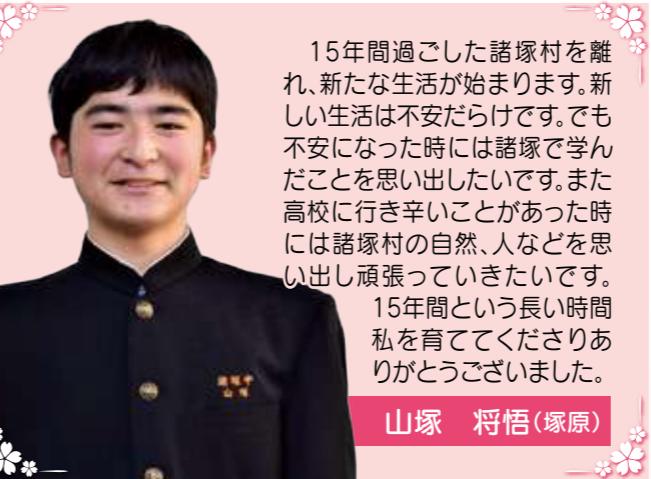
岡崎 裕也 校長

卒業おめでとう。皆さんと過ごした2年間、本当に素晴らしい日々でしたよ。皆さんには、諸塙中の誇りであり、諸塙村の輝く希望の星です。どこへ行っても諸塙中の卒業生としての誇りを胸に輝き続けてください。



いよいよ、諸塙を離れる時が来ました。諸塙で過ごした15年間は、私にとっての宝物です。これから新しい学校生活が始まります。もし、辛いことや苦しいことがあった時には、諸塙の綺麗な自然を思い出して、乗り越えていきたいです。そして、今まで私を支えてくださった皆さん、本当にありがとうございました。皆さんへの感謝を忘れず、高校でも頑張ってきます。

緑川 亜依(荒谷)

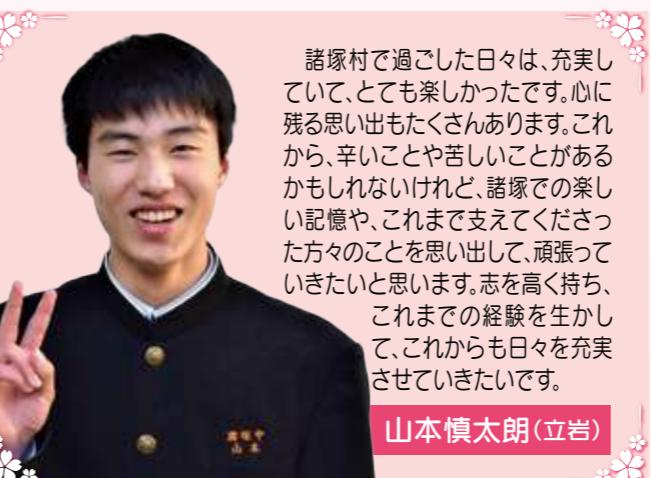


15年間過ごした諸塙村を離れ、新たな生活が始まります。新しい生活は不安だけです。でも不安になった時には諸塙で学んだことを思い出したいです。また高校に行き辛いことがあった時には諸塙村の自然、人などを思い出し頑張っていきたいです。15年間という長い時間私を育ててくださいありがとうございました。

山塚 将悟(塚原)



3月14日、甲斐健二さん(滝の下)のご厚意で、諸塙中3年生が、柳原バス停近くに河津桜としゃくなげの苗を植樹しました。「諸塙での日々を忘れないように。そして、花を見に、いつでも諸塙に帰っておいでね。」と甲斐さん。植樹された河津桜としゃくなげが花をつけるたびに、あなたたちのことを思うことでしょう。



諸塙村で過ごした日々は、充実していて、とても楽しかったです。心に残る思い出もたくさんあります。これから、辛いことや苦しいことがあるかもしれませんけれど、諸塙での楽しい記憶や、これまで支えてくださった方々のことを思い出して、頑張っていきたいと思います。志を高く持ち、これまでの経験を生かして、これからも日々を充実させていきたいです。

山本慎太郎(立岩)



平田太亮教諭(担任)

3年生のみんなとの出逢いに感謝です。諸塙で培った人間力に自信をもってこれから的人生も力強く歩んで欲しいと思います。最後に私が心に留めている言葉を伝えます。「上手くいっている時こそ謙虚に。苦しい時こそ前向きに。」素敵なお逢いがみんなには待っていますよ！(^^)！

日高佑美教諭(副担任)

この諸塙村で、たくさんの愛に包まれて育ってきたみなさん。ここで育んできたものは宝物です。これから的人生の支えです。自信をもって、高校生活を過ごしていってください。

諸塚村職員一覧

村の新体制を紹介します。(令和6年4月1日現在)

村長 藤崎 猪一郎

副村長 黒木 裕治

教育長 竹内 一久

◎印は4月1日新規採用職員、太字は4月1日付異動職員、●印は宮崎県からの派遣職員

課名	課長	課長補佐	職員				
総務政策課	甲斐 一喜	甲斐 由高	藤善 知子(議会事務局兼務)	小川 良樹	三林 直矢	柏田 剛志	
			近藤 和房(日向・東臼杵広域連合派遣)	大石 翼(宮崎県産業政策課派遣)			
企画創生課	中田 康正 (地域DX・情報発信室長)	綾 章司	●小野 将人 (県人事交流派遣)	星川 達哉	◎高橋 純也		
住民生活課	中原 雅則	(福祉)	黒木 拓実	中田るみ子	田中 鮎美	浮田 愛美	甲斐 香織
		中本 健太	岩本 依歩	西田 淳哉	飯干 幸恵(保健師:6月1日付け)		
		(保健)	(諸塚保健所)	西山 恵	黒木 真理	堀田 希美	黒木真佑美
産業戦略課	若本 裕貴	藤本 菜美	吉田 倫子	松木 良晃	新元 大樹	柴田 瑞子	◎高山祐希
			◎藤本 英博(新価値創造室長)				
建設環境課	橋口 政憲	小川 義宣	八坂 浩一	日吉啓一郎	黒木 将吾	岩本晋乃助	堀田 純平
			◎小城 優太				
税務会計課 (新設)	甲斐 光治	早川 美奈	(税務係)	矢野 杏奈	◎林田 優希		
			(出納係)	黒木由美子			
議会事務局	松村紀三男	—					
教育委員会 きょういく課	伊藤 聖子	平田 香	●谷口 至(指導主事)	高橋さくら	永岩 亮祐		
			(諸塚幼稚園)	中矢 由佳	甲田 清美	山本千亜利	◎井上穂香
診療所 所長 桐村 泰廣 副所長 竹脇 雄太(県派遣医師)	事務長 田丸 光夫	(看護師長) 三浦 繁光	吉高 幸希				
			佐藤 友栄	平田 豊子	鎌倉 健一	長代 優子	伊東 芳政
			戸高 勝徳	染田 良人	金丸 香	飯干 幸恵(5月31日まで)	
			小澤 征爾	平川 美保	森田 美里	甲斐 貴明	藤岡なつみ
			旭 亜純	◎江藤佳奈子	◎小林めぐみ	◎安藤恵里香	

* 退職:令和6年3月31日付

(議会事務局)坂本和代 (産業課)中田直樹

(建設課)菊池浩一

(診療所)山本八千代 西田恵子 松本さゆり

* 派遣修了:令和6年3月31日付

(教育委員会)前村泰輔[宮崎県教育委員会]

(建設課)田所 明[鹿児島県庁]

○エバーグリーン(新規採用職員のみ)

建設課:◎中矢 修

令和6年4月 教職員の人事異動

転出				転入		
学校名	職名	氏名	転出先	職名	氏名	転入元
諸塚小	教諭	喜田紳一郎	高岡小学校(宮崎市)	教諭	佐田 茂美	東小学校(都城市)
	教諭	黒木 幸恵	都農小学校(都農町)	教諭	甲斐 聰	五十鈴小学校(門川町)
	講師	武中 修	大王小学校(都城市)	講師	徳田 純一	延岡しろやま支援学校(延岡市)
荒谷小	講師	甲斐 由真				
	教頭	眞方 崇能	都農小学校(都農町)	教頭	上田 尚司	赤江東中(宮崎市)
諸塚中	教諭	椎葉 翠	綾中学校(綾町)			
	校長	岡崎 裕也	土々呂中学校(延岡市)	校長	土谷 敬子	美々津中学校(日向市)
	教頭	柄本 光彦	国光原中学校(川南町)	教頭	三ヶ尻哲徳	油津中学校(日南市)
	教諭	椎葉 良慈	県教育庁スポーツ振興課	教諭	中屋敷 順	南郷中学校(日南市)
	事務主査	長友 利香	ひなた中学校(宮崎市)	専任副主幹	甲斐 崎雄	椎葉小学校(椎葉村)
	栄養教諭	森園 彩未				

新年度にあたってのごあいさつ

村長に就任して初の本格的な予算編成となりました令和6年度の一般会計の当初予算額は、過去最大規模の55億3,900万円となりました。その約半分は、災害復旧費を計上しており、新年度を台風災害からの全村早期復旧復興を果たし、新時代に向けた足掛かりとなる年度と捉え、機構改革を行い、課名も一新して、村政の重要課題に対応すべく、特命部署を設けて執行体制を構築し、新年度を「新生諸塚元年」として、新たな取り組みも加えながら、本村の限りない発展を目指し、正に、総力戦で村政の課題に取り組んで参ります。

本村の人口も減ってきておりますが、村民の皆様一人一人が見えているからこそ出来る小規模町村の強みを生かし、地域の課題をきめ細かく捉え、そこに時代が求める暮らしを創っていくことで、この地域に暮らすことの価値を高め事が出来ると考えております。

自立を決意した村として、故郷への誇りを持って、村政を進めて参りたいと思いますので、今後とも、村民の皆様のご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひいたします。

諸塚村長 藤崎猪一郎

令和6年度 機構改革(執行体制の見直し)のお知らせ

令和6年4月1日から下記のとおり、諸塚村役場の組織構成及び名称が変わります。

これまでの課名	新しい課名	業務内容
総務課	総務政策課	税に関することは税務会計課が担当します。
企画課	企画創生課	広報・地域DX推進の特命部署として「地域DX・情報発信室」が新設されます。
住民福祉課	住民生活課	業務内容は、これまで同様です。
産業課	産業戦略課	地域資源の掘起し、開発、活用の特命部署として「新価値創造室」が新設されます。
建設課	建設環境課	業務内容は、これまで同様です。
教育課	きょういく課	業務内容は、これまで同様です。
総務課 税務係 会計室	税務会計課	総務課税務係と会計室が一つになります。

※議会事務局、診療所の名称変更等はありません。(総務政策課)

令和6年度の諸塚診療所の診療体制について

令和6年度は、昨年度同様、桐村泰廣所長及び竹脇雄太副所長を中心に、水曜日の午前中には、整形外科の山口良兼先生にも担当いただきながら診療を行ないます。職員一丸となって村民の皆様の健康維持・増進のために対応してまいりますので、かかりつけ医療機関としてご利用ください。

診療担当医師予定表は、村独自放送11チャンネル及び諸塚村ホームページに掲載しています。

(診療所)

考え方!一般廃棄物最終処分場(シリーズ③)

これまでの経過をお知らせします

日向市、門川町、美郷町、諸塚村、椎葉村で構成する日向東臼杵広域連合では、次期広域最終処分場建設について検討を行っており、これまでの主な経過をお知らせします。

令和	主な経過(実施月・内容)	
2年	12月～翌年3月	次期広域最終処分場建設候補地を募集 ・1件(美郷町南郷)受付
3年	7月～12月	第1回～第3回次期広域最終処分場用地選定検討委員会を開催 ・一次候補地34か所、二次候補地12か所を選定
4年	3月	第4回次期広域最終処分場用地選定検討委員会を開催 ・三次候補地3か所を選定(門川町1か所、美郷町2か所)
	6月～9月	第5回次期広域最終処分場用地選定検討委員会を開催 三次候補地に該当する地区にて住民説明会を実施(計6回) 日向市一般廃棄物最終処分場及び清掃センターの見学会を実施(計4回)
	10月	第6回次期広域最終処分場用地選定検討委員会、第2回正副広域連合長会議を開催し、最終候補地※(美郷町花水流区)を決定 (※あくまでも候補地であり、建設が決定したわけではありません)
	11月	美郷町花水流区にて住民説明会を開催 ・最終候補地の選定経緯と結果、今後のスケジュールを説明
	12月～翌年3月	第1回～第2回次期広域最終処分場建設検討委員会、正副連合長会議(書面協議)によって、次期広域最終処分場基本構想を決定
5年	4月～翌年3月	建設候補地において予備調査を開始 ・測量調査、地質調査、景観調査、排水先調査は7月末までに完了 ・気象調査は令和6年3月まで継続
	5月	都城市一般廃棄物最終処分場を視察 ・参加者内訳:花水流区13名、仮迫区2名、小川区6名、その他2名
	6月	次期広域最終処分場整備事業に係る説明会 ・対象:美郷町西郷田代及び耳川内水面漁協(計11名参加)
	8月	第3回次期広域最終処分場建設検討委員会を開催 ・予備調査の中間報告と検証 美郷町花水流区にて住民説明会を開催 ・予備調査の中間報告、地域振興策の上限額について
	9月	美郷町花水流区臨時総会の開催 ・基本同意※の賛否について検討し可決された ※基本同意:次期広域最終処分場を候補地に建設することを前提に、令和6年度以降から本格調査を実施することに同意すること。
	10月～11月	耳川下流地域及び耳川内水面漁業協同組合を対象とした住民説明を開催 ・対象:日向市東郷地区10地区、南部地区6地区 耳川漁協、余瀬・飯谷漁協、美幸内水面漁協(計35名参加)

これまでの各検討委員会の会議資料や会議録を広域連合のホームページに公表しています。ぜひ、ご覧ください。



自公連だより

3月15日(金)に3月公民館長会・第2回役員会を開催しました。(3月開催のため、今回まで旧課名で報告します)

3月期公民館長会について

- 【1】JA日向諸塚支店から
 - JA日向諸塚支店定期異動について
 - 県域総代、地区本部運営代表者の選出について
 - ※運営代表者について一部公民館は、最低1名女性を選出することが周知された。
 - 「宮崎県農業協同組合」発足に伴う新手数料のお知らせについて

【2】総務課から

- ①令和6年度諸塚村課名更新について
 - 新体制の村課名紹介と、業務内容一部変更について周知がありました。
- ②公民館視察研修バス利用計画について資料の配布

【3】住民福祉課から

- ①令和6年度敬老会実施調査、金婚対象者調査について
- ②公民館用ごみ収集計画書(配布)

【4】企画課から

- ①令和6年度 諸塚村人会の出席計画について
 - 延岡市4月20日(土)から次年度はスタート。
- ②空き家対策について

【5】教育委員会から

- ①郡公連セミナー報告
- ②令和6年度スポーツ安全保険について
- ③令和5年度自治公民館振興補助交付決定その他のについて

○令和5年度も公民館活動へのご理解・ご協力をありがとうございました。

令和6年度最初の公民館長会・役員会は4月15日の予定です。

諸塚村自治公民館連絡協議会 会長 大橋 浩啓

定例教育委員会(3月)の開催について

第9回定例教育委員会を3月19日(火)に行いました。内容は以下のとおりです。次回は、4月10日(水)の開催を予定しています。

1. 報告事項

- 令和6年4月1日教職員人事異動について
- 会計年度任用職員配置計画について
- 特別支援教育支援員の配置について
- 拠点校部活動について

- 令和6年度村課名更新について
- 教育懇談会の開催について
- 諸塚クロスカントリー大会について

(教育委員会)

令和6年度の諸塙村一般会計当初予算額は55億3,900万円です。令和5年度の当初予算額44億3,300万円より、11億600万円、率にして24.9%の増額となりました。
骨格予算であった前年度予算に対して、物件費や補助費などのその他の経費が増額となり、また令和4年台風14号及び令和5年台風6号の災害復旧事業により災害復旧事業費が大きく増額となりました。
内容は、台風災害から復興を第一とし、生活福祉や高齢者、子育て支援の充実、商工業活性化支援や産業振興推進、Uターンを含めた移住定住支援など、「新生諸塙元年」として住民の視点に立ったうえで、新たな事業を盛り込んだ予算となっています。

【歳入の特徴】

- 村税は固定資産税が増額となっています。また、地方譲与税は森林環境譲与税が増額となりました。
- 地方交付税は地域おこし協力隊等の特別交付税措置分を見込み昨年度よりの増額となりました。
- 国庫支出金が災害復旧国庫負担の増により増額となっています。
- 災害復旧事業の財源確保のため財政調整基金、地域振興財源として森林郷創生基金、森林整備関連事業に森林環境譲与税基金から基金繰入金を計上しています。今後も村債や基金をうまく活用しながら、バランスよく財政の運営をしなければなりません。

【歳出の特徴】

- 義務的経費では、扶助費が減額したものの公債費が増額となっています。
- その他の経費では、物件費が行政システムの改修などにより増額、維持補修費が庁舎外壁防水事業などにより増額となっています。
- 建設事業など投資的経費の普通建設事業費は、災害復旧事業を優先することから減額となっています。
- 災害復旧事業費が令和4年台風14号及び令和5年台風6号の災害復旧事業により大幅に増額となりました。
- 繰出金は、諸塙診療所の起債償還が完了したことから減額となっています。
- 農林水産業費は林道開設改良補助事業が減額となりましたが、森林整備や椎茸振興事業は、これまで同様計画的に行っています。

村道などの生活基盤となる施設の整備を計画的に継続していくとともに、更に産業の振興・地域の活性化に向けて取り組みます。しかし、老朽化した施設の維持補修経費の確保が必要となっており、医療・福祉に対する負担も大きくなることが予想されます。今後もより一層、財源の確保と適正な予算の執行をしなければなりません。

令和6年度 一般会計予算 岁出(性質別) 単位:千円

項目	予算額		増減
	令和6年度	令和5年度	
人件費	521,473	523,561	▲2,088
扶助費	136,238	149,690	▲13,452
公債費	354,374	316,879	37,495
物件費	546,910	466,476	80,434
維持補修費	44,437	28,662	15,775
補助費等	579,626	521,421	58,205
繰出金	253,262	275,763	▲22,501
積立金	5,764	4,732	1,032
出資貸付金	13,520	14,180	▲660
普通建設事業費	211,547	614,184	▲402,637
災害復旧事業費	2,861,849	1,507,452	1,354,397
予備費	10,000	10,000	0
合計	5,539,000	4,433,000	1,106,000

令和6年度 主な事業(一般会計)

	事業名	予算額
総務政策課	廃止路線代替バス運行費補助事業	19,200
	地方バス路線維持費補助	8,500
	庁舎等修繕事業(外壁防水・駐車場舗装補修)	17,300
	高齢者用バス待合所整備事業	2,000
企画創生課	地域おこし協力隊受入事業	15,500
	特定地域づくり協同組合事業補助金	3,800
	新卒等Uターン支援事業	500
	割引商品券発行事業	11,000
	森林空間活用プロジェクト	1,000
	商工業活性化支援事業	10,600
	移住支援事業	7,300
住民生活課	障がい者自立支援事業	84,900
	高齢者福祉事業	64,600
	子育て事業(児童手当以外)	62,900
	健康増進事業(健康診断・健診事業)	13,600
	新型感染症対策事業(コロナワクチン接種)	3,200
	環境衛生事業(ゴミ・リサイクル・浄化槽等)	93,200

※各事業の予算額は、十円未満で、端数切り捨てにより転記しています。

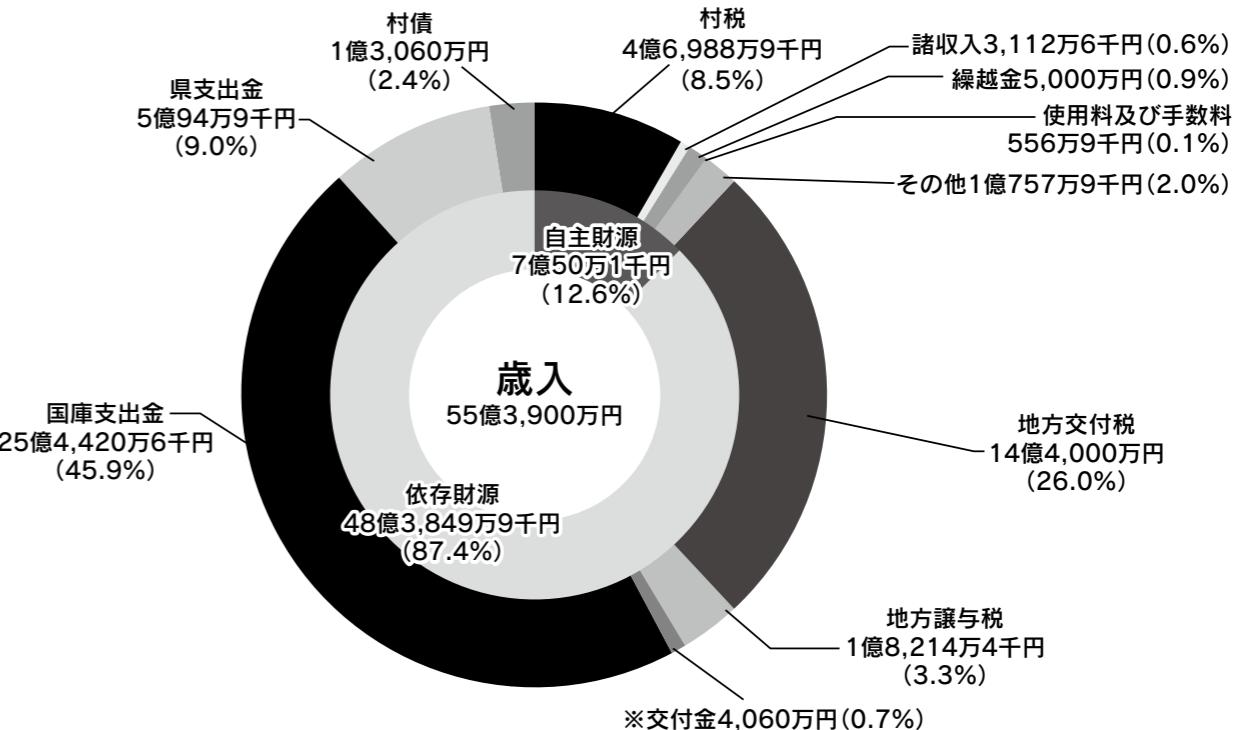
令和6年度 特別会計予算 単位:千円

会計名	予算額		増減
	令和6年度	令和5年度	
国民健康保険	289,300	311,800	▲22,500
後期高齢者医療	34,300	33,000	1,300
介護保険	279,762	263,474	16,288
簡易水道事業	40,257	30,048	10,209
公共下水道事業	25,867	518,045	▲492,178
診療所事業	353,000	397,000	▲44,000
発電事業	6,022	13,735	▲7,713
特別会計合計	1,028,508	1,567,102	▲538,594

※令和6年度全体予算額 単位:千円

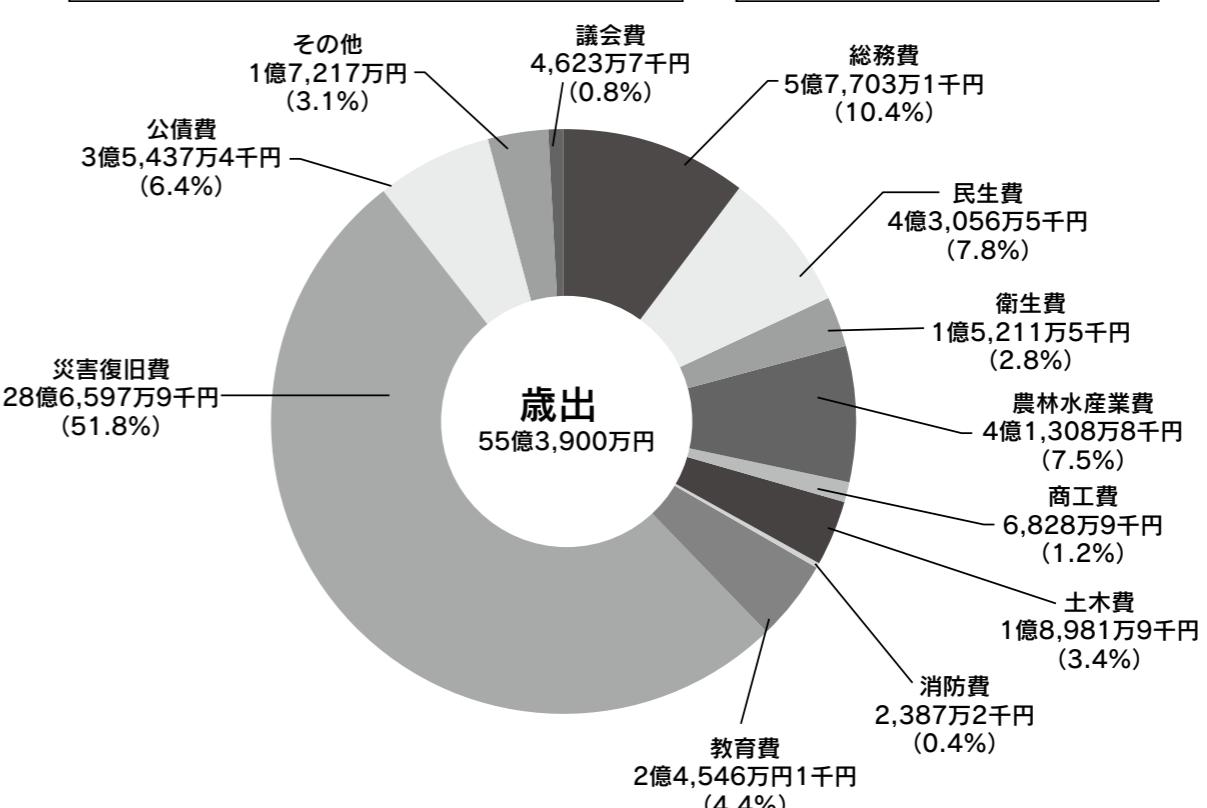
一般会計	5,539,000
特別会計合計	1,028,508
合計	6,567,508

令和6年度 諸塙村一般会計当初予算 55億3,900万円 前年度比 11億600万円(24.9%)増



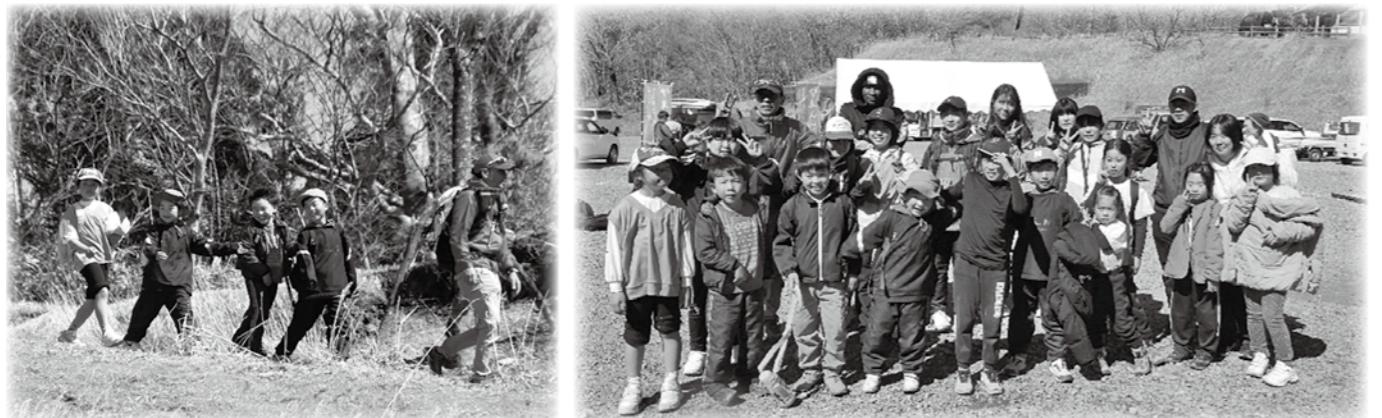
用語解説	
自主財源	地方公共団体が自主的に収入しうる財源のことです
依存財源	地方交付税や国県支出金など、国や県から交付を受けた収入のことです

村民一人当たりの予算額(一般会計)	
一人当たり	3,809,491円
一人世帯当たり	8,304,347円



※歳入の交付金のうち地方消費税交付金(社会保障財源分1,700万円)については、歳出の民生費(社会福祉費)の経費に充てられています。

第6回 もろっこサークル 諸塚山山開き



3月のもろっこサークルは、諸塚山山開きに参加しました。(児童生徒19名、保護者等14名が参加) 講師のノベ☆スタひむか感動体験ワールドの成崎聰さん(滝の下出身)から登山の心得について説明を聞き、登山後は、メスティン(1人用のはんごう)を使って昼食をつくりました。中学生はジュニア・リーダーとして、受付やチラシの配布、山の誓い朗読などで活躍しました。

今回は親子での参加が多く、諸塚のイベントを楽しむ良い機会となりました。

【ひとくち感想】

- りょうりが楽しかった。山のぼりつかれたけどうれしかった。(諸塚小2年 お形けいと)
- 諸塚での最後の行事を楽しく過ごすことができました、去年より寒かったけど、火で暖されました。キャンプ飯というのは初めてだったのでワクワクしました。美味しく頂きました。登った後のご飯だったし、みんなで作って食べたからより美味しく感じました。山登り最高でした!

(諸塚中3年 上原南凪)

なんでも学園



コーヒー教室2

2月27日(火)にコーヒー教室を行いました。講師は、昨年3月にも来ていただいたTjukrupa Coffee(日向市)の黒木彩乃さんで、今回は参加者がそれぞれ実際にコーヒーを淹れてみて、豆の煎り方やお湯の温度、注ぎ方で変わる味を楽しみました。



水彩画教室

3月20日(水・祝)にしいたけの館21の多目的ルームで水彩画教室を行いました。

講師は東京芸大デザイン科のツルタシュリさんと森田直樹さんで、基本的なデッサンの仕方、色の塗り方を教わりました。初めての透明水彩画で皆さん最初は緊張気味でしたが、「自由に自分のイメージで描いていいんですよ」という講師の言葉にほっとした様子で、その後はそれぞれが思い思いに絵の具を重ね水彩画を楽しみました。透明水彩絵の具は、パレットに絵の具を入れて乾燥させておき、絵を描くときに溶かしながら使います。パレットを洗う必要がないため持ち運びが楽で出かけた先でも気軽に絵を描くことができるのが特徴です。参加者の皆さんのが今回をきっかけとして今後も水彩画を楽しんでほしいです。

【ひとくち感想】

今年70才になります。初めての水彩画!!もっと早くに習っていれば良かったです。楽しい時間でした。これを機に自学して納得する画にしたいと思います。まだまだ長生きせねば。楽しみが増えました。頑張ります。



第39回諸塚山山開き

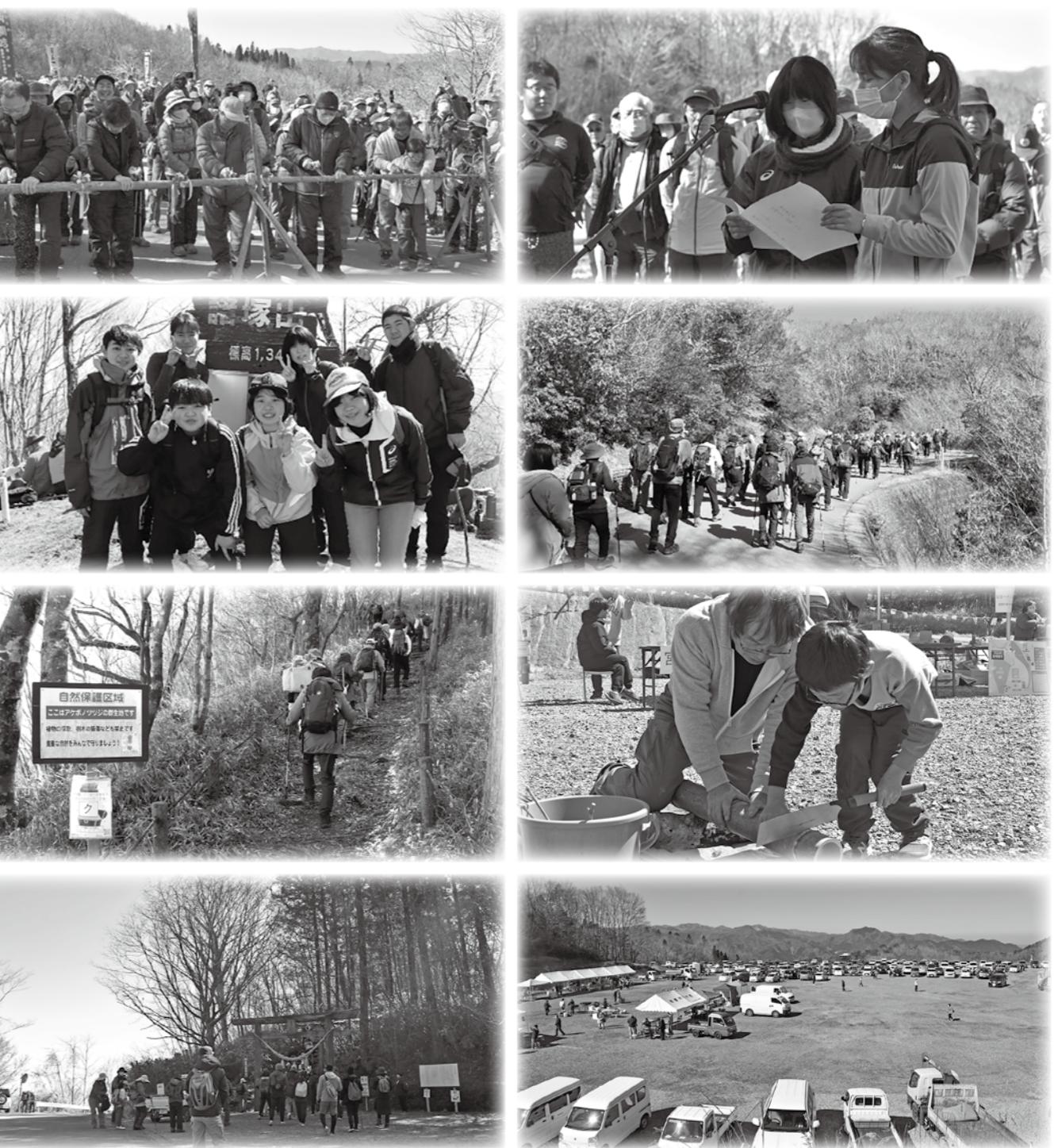
3月10日(日)、雲一つない快晴に恵まれ、第39回諸塚山山開きが開催されました。好天の甲斐あってか、昨年度を超える登山愛好家が来場しました。

神事の後、村観光協会の尾形浩一理事長と藤崎猪一郎村長の主催者挨拶に続き、朝日新聞社宮崎総局の森田博志様から祝辞をいただき、「山の誓い」を諸塚中学校の上原南凪さんと綾こはるさんが元気よく爽やかに朗唱したあと、恒例のウッドカットで登山を開始しました。山頂では朝日新聞社によるヘリコプターからの記念撮影がありました。

緑地広場では、商工会婦人部による甘酒のふるまいや、加工グループなどが出店し、多くの方が諸塚の森の恵みに舌鼓を打っていました。また、今回は村外から五ヶ瀬ワイナリー様(五ヶ瀬町)とジュクルパコーヒー様(日向市)が出店され、登山客の皆さんに盛況でした。

来年度の山開きは節目となる40回目を迎えます。登山道の整備に加え様々なイベントを企画する予定です。村民の皆様もぜひ足をお運びください。

(企画創生課・観光協会)



②腰ひねり：仰向けに寝て両手を真横に広げ、膝を立てる。顔を左側に向け、両膝をそろえたまま足を右側に倒す。左右交互3回繰り返します。



③お尻伸ばし：仰向けに寝て左右どちらかの足を両手で支え、ゆっくり引き伸ばします。左右交互に3～5回繰り返します。

④脱力：仰向けに寝て、両手・両足を上げぶるぶる震わせます。全身の緊張、筋肉がほぐれたら手足を自然に下ろしましょう。



子宮頸がん予防ワクチン接種（HPVワクチン）はおすすめでしょうか。

子宮頸がんは20代から30代で急増するがんで、宮崎県は子宮頸がんにかかる割合が2019年時点で全国ワースト1位です。また、子宮頸がん、子宮体がんを含む子宮がんの死亡率（*年齢調整死亡率）も2021年時点でワースト1位という結果です。

●子宮頸がんの原因

95%以上はこのHPV（ヒトパピローマウイルス）の感染によるものです。

◆予防と早期発見のために！

◎ワクチン接種～子宮頸がんの原因となるHPVの感染を防ぎます。

◎子宮頸がん検診～がんの早期発見、治療につながります。ワクチンを接種していても20歳以上の方は検診受診が大切です

【ワクチン対象者 = 無料接種対象】

定期接種対象者	キャッチアップ接種対象者 (接種が一時差し控えられていた期間に受けられなかった年代の方の接種の機会を設けた対象者に該当)
小6～高校1年生相当の女子 (令和6年度：平成24年度～平成20年度生まれ)	令和6年度：平成19年度（高校2年生）～ 平成9年度生まれの女子及び女性

回数：（半年から1年の間に2～3回）ワクチンの種類、接種開始年齢で異なります。

キャッチアップ接種は令和7年3月31日までが無料で受けられる最終期間です

★規定回数を終えるには、9月までに1回目の接種を開始しておきましょう。

HPVワクチンを扱っている医療機関であれば、宮崎県内どこでも、期間中は公費による無料が受けられます。

定期接種の方は高校2年生になる前までに、キャッチアップ接種対象の方は、令和7年3月31日まで（令和6年度内）にすませましょう。この期間を過ぎると有料になります。

ぜひ、子宮頸がんから守るためにもワクチン接種をお願いします。

～子ども家庭センターだより～

◇1年間、お世話になりました。◇

会う度に成長していく姿を見てくれる子どもたち、保育者や保護者の皆さんに、やる気とやりがい、嬉しい気持ちをいただいてきた1年でした。お隣の美郷町にいますので、またお会いできることを楽しみにしています。（看護師 下中 佳純）

4月からも継続して
皆さんのサポートを
していきます

*毎月第3木曜日は諸塙保育所内の相談室を開設しています。

○連絡先 住民生活課 ☎65-1119

○諸塙村子ども家庭センター専用携帯 ☎080-9249-0780

～保健だより～

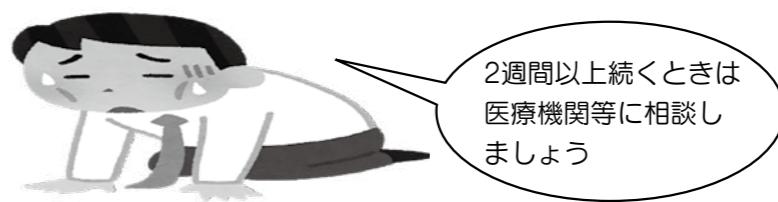
○4月の行事予定 乳がん・子宮がん・骨密度検診…4月23日(火):諸塙村民体育館

春 メンタルの乱れに要注意！

春は気候を始めとして、新しい職場や新しい仲間、引っ越しなどの場所の移動など「変化」の多い季節です。寒暖差に伴う体温調節や新しい環境での心労など、変化に対応できず、体と心にストレスを与えてしまいメンタル面を支える自律神経も乱れがちになります。

【思い当たりませんか？こんなときは、ちょっと立ち止まってみて！】

- | | |
|--------------------|-----------------------|
| ①不安や心配が頭を離れない | ⑤寝つきが悪い、またはよく眠れない |
| ②食欲がない、または過食になる | ⑥今までなかったような仕事上のミスを起こす |
| ③すぐ疲れる | ⑦だるさが続く |
| ④何事にも興味がわからず、楽しくない | ⑧物事に集中できない |
| | ⑨気持ちが張り詰めている |



【心のバランスを整えるには】

〈生活のリズムを整える〉

ポイントとなる時間は3つ「起きる時間」「寝る時間」「朝昼夕の食事の時間」

これらの時間を毎日なるべく同じ時間にするよう心がけましょう。（無理はせず、自分に合ったリズムを刻んでいきましょう）

〈栄養バランスの良い食事をとる〉

ビタミン、ミネラルが豊富な野菜、果物が不足しないよう心がけましょう。中でも、旬のものは栄養も豊富で、食べる楽しみもあります。また、疲労回復に欠かせないビタミンB1（豚肉、うなぎ、玄米など）や、ビタミンB1の吸収を助けるアリシン（ニンニク、ニラ、玉ねぎなど）を心がけて摂ることをおすすめします。

〈休養をとる〉

休日には何もしない、のんびりした時間も必要です。忙しくしすぎないよう調整しながら、自分なりのリラックス法で休日を過ごしましょう。

〈体温調節〉

暑さ・寒さもストレスになるとされています。気候が不安定な春には、「薄着の重ね着」を心がけ、暑さ・寒さを感じたらすぐに脱ぎ着できるよう備えておくのも対策の一つです。

【心身のリラクゼーション：快眠体操】

寝る前に心と体をほぐす体操をすることで、より良い眠りへの導入になります。

- ①背伸び：仰向けに寝て両手を頭の上で組みます。手のひらを外向きに返したら、思い切り伸びを。3回ゆっくりと。



がんばれ!諸塙の子どもたち! ~子どもはもろつかの宝物~

頑張った学習発表会! 楽しかったお別れ遠足

2月10日(土)の学習発表会では、わくわく学習(総合的な学習の時間)や劇、ダンス、合唱などいろいろな発表をしました。1・2年生の劇「大きななば」で地域の方々に飛び入りでステージに上がっていただいたり、児童と職員で二部合唱をしたりして、学校と地域が一体となった発表会でした。



3月1日(金)は牧水公園でお別れ遠足でした。在校生から卒業生へのお祝いの出し物や3・4年生が計画したレクレーションなどをして楽しく過ごし、12名の児童全員で、楽しい思い出を作ることができました。

【総合的な学習の時間】 「村の未来をえがこう」 「お別れ遠足」

「総合的な学習の時間」を使って、5・6年生は、「村の未来をえがこう」というテーマで①椎茸汁でうどんつくり②丸太イスつくり③お気に入りの場所の紹介動画作成④ゴミ拾いイベントなど、実践を進めてきました。耳川森林組合諸塙支所様、ONE'S TURN様や保護者の皆様、地域の方々のご理解とご協力に心から感謝申し上げます。これから情報発信も予定しています。お楽しみに!

3月1日(金)はお別れ遠足。児童が企画した「逃走中」では、先生達がサングラスをかけて追いかけ、全力で逃げ回る子どもたちでした。6年生の最後のよい思い出になったことでしょう。



15の春! ~ 巣立ち ~

3月16日(土)に、諸塙中学校の第77回卒業式が行われ、厳粛な雰囲気につつまれ、本校らしい卒業式になりました。卒業生10名全員の礼や返事がとても堂々としており、在校生も含め素晴らしい態度で臨んでいました。

黒木染太郎さんの送辞と藤本晴さんの答辞では、それぞれが思いのこもったもので、3年間が懐かしく思い出されました。特に、晴さんの答辞は、3年間で学んだ人としての姿勢や自分たちの成長、そして保護者・先生方への感謝の気持ちが伝わる素晴らしい答辞でした。卒業式の歌では、卒業生が「春愁」、在校生が「時をこえて」をそれぞれが送り、最後に全員で「旅立ちの日に」を涙をこらえながら歌い、これから旅立ちを祝いました。

15の春を迎え、それが自分の選んだ道を進むことになります。これから先、様々な困難もあると思いますが、失敗を恐れず挑戦し続け、自分らしく、一步一步前へ進んでほしいと思います。

3学期もたくさん思い出ができたよ!

ツノスポーツコミッショナによる、今年度2回目のサッカー教室(年長児対象)を行いました。1回目はたくさん走って体を動かしましたが、2回目はボールを使っていろいろな動きにも挑戦し、ミニゲームも楽しみました。楽しいコーチと一緒に過ごした1時間はあつという間でした。

3月にお別れ遠足がありました。野球場で陣取りやかくれんぼをしたり、運動場で宝探しをしたり、卒園する年長さんにプレゼントを渡したり、歌を歌つたり…たくさん思い出が出来ました。おいしいお弁当も食べ、午後からは、小学生とも遊び、楽しい1日を過ごしました。園児みんな、1年間で心も身体も大きく成長しました。



もろつか診療所だより その 82 桐村 泰廣先生

『過活動膀胱の治療の第1歩は膀胱訓練です』

過活動膀胱とは?

- ・尿を溜める(畜尿)という膀胱機能の障害。
- ・膀胱が過敏になっており過剰に反応して尿を出そうとするため、「尿を溜めて我慢する」事が難しい。
- ・年齢は若い方から年配の方まで。年齢とともに多くなる。
- ・性別は問わない(男女比6:4)。

過活動膀胱に伴う症状は、

- ・尿意切迫感:急に尿意を催して我慢ができない。あわててトイレに駆け込む。
- ・頻尿:頻繁にトイレに行く。
- 1日8回以上。または2時間以上持たない。トイレに行っても尿はあまり出ない。
- ・切迫性尿失禁:間に合わなくて漏れてしまう。

症状のあらわれるきっかけとして、「歯磨き、炊事などで水の音を聞いたり、水に触れたとき」「外出からの帰宅や散歩中、自宅に到着できそうなときや排尿を想像したとき」「夜中尿意で目が覚めた時」などがあるようです。

予防対策として、

- ・膀胱訓練
 - ・骨盤底筋体操
 - ・薬物療法
- があります。

日常生活で注意するポイントとして、

- ・身体を冷やさないように寒さ対策をする。
- ・夜間頻尿のある方は夕方以降就寝までは飲水を控える。



ここでは膀胱訓練の方法について説明したいと思います。

膀胱訓練とは過活動膀胱により尿意切迫感や頻尿症状があるときに行うトレーニングです。排尿の間隔を徐々に延長し、膀胱にためることができる尿量を徐々に増やしていきます。

- ・トイレに行くのを1回だけ我慢してみましょう。
 - ・最初は5分くらい我慢し、1週間ほど続けます。尿意を感じたびではなく、1日のうちの時間や回数を決めて、少しずつ始めてもいいです。
 - ・10分、15分と我慢する時間をだんだん伸ばしていきます。
 - ・最終的に2~3時間我慢ができるようになれば目標達成です。
- 訓練とあわせて、排尿日誌をつくり1回の排尿量と排尿時刻を記入していくと良いと思います。1回の排尿量が100~150ml程度だったのが200~300mlと増えていくのが実感できると思います。なお、正常の1回排尿量は200~400mlです。



第13回椎葉神楽まつり

椎葉村には、神楽や民謡、白太鼓踊りなどの民俗芸能をはじめとする民俗文化が各集落に伝統的に継承されており、平成3年には、椎葉神楽が国的重要無形民俗文化財に指定さ

れました。村内数地区の神楽を一斉に披露することにより、観光客の方々に椎葉神楽の魅力を伝え、さらに各保存会員の椎葉神楽保存・継承にかかる意識の向上を図ることを目的として椎葉神楽まつりを年一回開催しています。新緑の季節に椎葉神楽をご覧になつてはいかがでしょうか。皆様のお越しをお待ちしています。

【問合せ先】	【場所】	【日時】	【料金】
TEL 0982-672850	椎葉村教育委員会	令和6年4月27日 (土) 12時~17時	大人1人 500円
FAX 0982-672910	社会教育グループ	中学生以下	無料
	椎葉村開発センター 椎葉村大字下福良		

県森連 東郷 共販速報

〈樹種〉スギ

長級	径級	中値	長級	径級	中値
3	7下	4,000	4	8下	本190
	8~11	5,000		9~11	本300
	12~13	12,000		12~13	13,200
	14	17,200		14	17,000
	16	17,400		16	17,000
	18	16,500		18~22	15,500
	20~22	16,600		24~28	15,500
	24~28	15,000		30~34	14,500
	30~34	13,500		36~38	13,300
3曲	14	14,200	4曲	12~13	12,800
	16	14,800		14	14,500
	18	12,200		16	14,500
	20~22	12,400		18~22	13,200
	24~28	12,200		24~28	13,400
	30~34	11,200		30~34	13,000
	6	18~22		36~38	12,000

樹種等	大曲C材を除く単価	平均単価(一般材)
スギ	13,978	13,630
ヒノキ	19,755	19,122



村の人口 * () は先月比
令和6年2月1日現在
男 669 (+1)
女 679 (-1)
計 1,348 (±0)
世帯数 596 (-1)

誕生おめでとう

尾形 瑞伍ちゃん 男 (お父さん・お母さん) 尾形直輝さん・羽留佳さん 黒葛原

おくやみ

山崎 国則さん	69歳	立岩
奈須 松美さん	93歳	川の口

善意をありがとう

香典返し寄附金 平田 瑞穂様 諸塚

皆様からのご芳志は、村内福祉事業のために活用させていただきます。心から厚くお礼申し上げます。

村民憲章

◎郷土を愛し、美しい自然を守りましょう。
◎教養を高め、心豊かな人になりましょう。
◎健康につとめ、明るい家庭をつくりましょう。
◎生産にはげみ、伸びゆく村に育てましょう。

〈樹種〉ヒノキ

令和6年3月19日市況より					
長級	径級	中値	長級	径級	中値
3	8~11	4,000	4	9~11	8,300
	12~13	7,000		12~13	19,500
	14	10,800		14	21,000
	16~18	19,400		16~18	22,200
	20~22	18,000		20~22	19,500
	24~28	18,100		24~28	19,700
	14~16	10,800		12~13	14,300
3曲	18~22	16,200		14	18,800
	24~28	17,000		16~18	20,000
				20~22	18,500
				24~28	18,500

(市況)スギ市況は3・4m共に保合相場であった。4m30上B～C材は応札が多く、買い気が強い。採材は、末口16cm～28cmまでは3m直材を優先し、曲～低質材に関しては、4mが単価面で有利。30cm以上は程度問わず4m採材が無難。ヒノキ市況は全体的に一服感あり。採材について、曲りの程度を問わず4mが堅実。

* 採材の際は余尺のチェックを定期的にお願いします。10cm伸び以上が理想です。長さ切れが多いと単価に影響します。

* 元玉30cm以上の元バチは、製材時のトラブルの原因となりますので、根張りを取るか、元上げで採材をお願いします。

主な行事予定(4月分)

日	曜	行 事	場 所	時 間	期 間
1	月	春の地域安全運動			～10日
		教職員着任式	役場	13:00～	
4	木	メンタルヘルス相談	中央公民館	9:00～	
5	金	春季ゲートボール大会	村グラウンド	8:30～	
		椎茸部会総会及び生産者大会	中央公民館	14:00～	
8	月	村内幼稚園、小・中学校始業の日	村内幼稚園、小・中学校		
9	火	諸塚中学校入学式	諸塚中学校	10:00～	
10	水	諸塚小学校入学式	諸塚小学校	9:00～	
		登記相談	役場	10:00～	
		諸塚幼稚園入園式	諸塚幼稚園	10:30～	
11	木	村と自公連懇話会	観光協会	16:00～	
12	金	村女性会総会	中央公民館	18:00～	
15	月	公民館長会	中央公民館	14:00～	
		自公連役員会	中央公民館	15:30～	
		諸塚あいさつの日			
19	金	行政相談	中央公民館	9:00～	
		さんきん販売会	宮崎市	10:00～	
20	土	延岡地区村人会	諸塚保育所	18:30～	
21	日	第21回諸塚クロスカントリー大会	諸塚クロスカントリー	8:00～	
23	火	乳・子宮がん、骨密度検診	村民体育館	9:00～	
26	金	畜魂祭及び和牛部会総会	畜産振興センター		
29	土	昭和の日			



4月 中央公民館図書だより

子どもたちにもっと本を、子どもたちにもっと本を読む場所をとの願いから、「こどもの読書週間」は1959年(昭和34年)に誕生しました。もともとは、5月5日の「こどもの日」を中心とした2週間(5月1日～14日)でしたが、子どもの読書への関心の高まりを受けて、「子ども読書年」である2000年より現在の4月23日(世界本の日・子ども読書の日)～5月12日になりました。開始当時より、図書館・書店・学校を中心に、子どもたちに本を手渡すさまざまな行事が行われてきました。

幼少のときから書物に親しみ、読書の喜びや楽しみを知り、ものごとを正しく判断する力を持つておくことが、子どもたちにとってどんなに大切なことか…。子どもに読書を勧めるだけでなく、大人にとっても子どもの読書の大切さを考えるとき、それが「こどもの読書週間」です。



~こどもの読書週間イベント~

あなたの好きな「絵本」を教えてください。

小さいお子さんは今お気に入りの絵本を、小学生や中学生の皆さんには小さいころに保育所や家庭で大好きだった絵本を。そしてもちろん大人の皆さんもぜひエピソードとともに寄せください! 子どもたちは保育所や幼稚園、学校を通してチラシをお配りします。その他の皆さんには図書室に置いている用紙か、右の二次元バーコードからどうぞ!



宮崎県諸塚村

石川直樹 写真の寺子屋 写真展

1月20日のもろっこサークル＆なんでも学園に参加した子どもたちが写真家の石川直樹さんと一緒に塚原の村中を歩いて撮った写真を、図書室前に展示しています。

子どもたちはインスタントカメラや学校で使うタブレットなどを使って写真を撮りました。

子どもたちが切り取った景色をぜひご覧ください。



防犯ブザーの寄贈



諸塚村内小学校の入学生に対して、入郷地区生コン事業協同組合の金丸正治理事長より、防犯ブザーが寄贈されました。

各学校を通じて新1年生に配布し、登下校中の防犯に活用されます。
(教育委員会)

むらの話題~Topics~

第17回世界森林認証祭り「森の恵みの感謝祭」を開催しました

2月24日(土)に、東京都谷中のさんさき坂カフェにて、第17回世界森林認証祭り「森の恵みの感謝祭」を開催しました。

さんさき坂カフェは関東圏における諸塙の情報発信拠点として重要な役割を担っており、今年度の森林認証祭りでは、昼の部で村の特産品販売と、村産食材をふんだんに使ったランチを提供していただきました。夜の部では交流会を行い、カフェの常連客をはじめ多くの諸塙ファンの方にご参加いただき、諸塙の食を通して魅力を発信できました。



令和5年度「地域学校協働活動」推進に係る県教育長表彰受賞

地域と学校の連携、協働に功績があった個人や団体として、「諸塙民謡会」が県教育長表彰を受けました。2月2日(金)に宮崎市の宮崎県教育研修センターで行われた表彰式では、会の代表である藤崎幸子さんが表彰状を受け取りました。

諸塙民謡会は、後継者の育成のために村内の小学校での指導を行い、運動会への参加協力のほか、昨年度は放課後の時間を利用した民謡教室を実施するなど、地道な活動を続けてこられたことが今回の受賞となりました。

受賞おめでとうございます。今後ますますのご活躍をご祈念申し上げます。

諸塙民謡会は毎月1回程度、福祉館において日中の午後に練習を行っています。講師は、日向市の竹中稔和先生です。随時会員募集中ですので、興味のある方は代表の藤崎さんまでご連絡をお願いします。



▲表彰式の様子



▲民謡会のみなさんと表彰式

編集後記

怒涛の3月が過ぎ、新年度が始まります。令和6年度はいつも以上に「新」がたくさんの年度初めになりますが、その筆頭として、村各課名が変更になりました。私たち職員もまだ慣れない新課名に電話口でタジタジかもしれません、村民の皆様の広い心でご容赦いただければと思います。

さて、4年間携わりました村報担当も「新」担当者へ引き継ぎます。これからも諸塙の今を届け続けてくれますのでどうぞお楽しみに！

